

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	経営戦略研究科・会計専門職専攻
大項目	1 教育目的
小項目	1.0.1 教育目的
要素	高度な会計職業人養成を目的とした専門職大学院(以下「会計大学院」という。)においては、その創意をもって、将来の会計職業人(会計・監査に関する業務に携わる者)が備えるべき高い倫理観、実務に必要な学識及びその応用能力並びに会計実務の基礎的素養を涵養するために、教育目的を明文化すること。
小項目	1.0.2 教育目的の達成
要素	①1-0-1の目的が達成されるように、各会計大学院は養成しようとする会計職業人像に適った教育を行うこと。 ②1-0-1の目的を達成し、1-0-2①の教育を実現するために、各会計大学院は教育の理念や目的を具体的に示し、それらと矛盾しない体系的な教育を施し、その教育を貫徹するために成績評価と修了認定を厳格に行うこと。 ③各会計大学院は1-0-2②が実施されているかどうかをレビューする第三者評価を尊重し、教育目的を達成するための努力を継続して行うこと。

○2009年度からの目標

1. 教育目的達成のためのカリキュラムの基本的枠組みとして各開講科目間の関係を文書化する。
2. 厳格な成績評価を行うために、絶対評価を加味した相対評価による成績評価を導入する。そのための評価方針を作成する。

○指標

1. 分野別科目群別開講科目数
2. 絶対評価を加味した相対評価による成績評価の導入状況